

本校では、令和3年度からの単位制導入に伴い、普通科全生徒を対象として実施する「総合探究」を刷新し、全教員による探究指導を導入しました。SSH カリキュラム開発の最重要項目のひとつに位置づける、地域社会の中で学び「8つの力」を育むことを目指す、教科横断型の学校設定科目です。

総合探究Ⅰ

【基礎課題研究】

1 年次

- ◎ 地域の課題を見つけ、解決策を考えるグループ活動
- ・地域課題をSDGs と結びつけ、現代の社会の課題に目を向ける
- ・テーマや仮説の設定、プレゼンテーションなどの研究の基礎力養成

育成を目指す8つの力

- 言語を活用する力
- 知識・情報を活用する力
- 課題を見出す力
- 課題を解決する力
- 議論する力
- 他者と協働する力
- 自らを振り返り自己を変容させる力
- 挑戦する力

総合探究Ⅱ

【発展課題研究】

2 年次

- ◎ 地域の課題について、多様な視点から実効性のある解決策を提案するグループ別課題研究活動
- ・滝川市の抱える課題の中を大きな枠組みに分類して「カテゴリ」を編成。複数のグループが、一つの課題解決に向けた解決策を研究し、意見交換を重ねながら、実効性のある提案を目指す
- ・行政や企業など、学校外の視点からの評価や助言を受け、より現実的な解決策を研究する
- ・研究成果を学校外へと発信し、社会の中で学び、社会に貢献することを目指す

総合探究Ⅲ

【卒業研究】

3 年次

- ◎ 2 年次までの学びで興味を持ったテーマや進路目標を踏まえたテーマを、個別に設定
- ・取材調査、統計的分析、実験など、課題に適した研究方法を実践する、探究活動の集大成

【令和5年度総合探究Ⅱの日程】

- 4 月・5 月 SDGs についての文献調査
ポスター制作
- 6 月 テーマ選択・研究班員決定
研究活動開始
- 9 月 各班が選択した課題に取り組む機
関への取材等を実施し助言を頂く
追加・修正研究
- 11 月 中間報告会
- 12 月 22 日 課題研究発表会
(会場：本校、一般来場可)

今年度のテーマの設定方法

昨年度は、滝川市役所の協力のもと、滝川市が解決しなければならない具体的な課題を研究テーマとして提示していただき、その中から興味を持ったテーマごとに班を編制して半年間のグループ研究を実施しました。

今年度は、個別のテーマではなく、「暮らし」「観光」「国際化」「身の回りの自然科学」といったカテゴリを設定し、一つのカテゴリの中で複数の班に別れ、別々のアプローチで課題解決を目指します。